



ペットボトルキャップ回収大会を開催しました！

エコキャップ運動って知ってます？ペットボトルのキャップを中心として、環境、資源、福祉といったテーマに、子どもからお年寄りまで誰でも簡単に参加できる社会貢献のこらしいんですけど、

誰でも簡単にできるじゃん！ってことで2021年11月27日～12月27日の一か月間、JR九州労組博多支部が主体で、ペットボトルキャップ回収大会を開催したら、全部で11,680個も集まっただけですよ。

ゴミの分別って最近結構厳しくて、ペットボトル一つとっても、ラベル・キャップは別にして捨てないといけないじゃないですか。けど正直めんどくさいからキャップ付けたままそのまま捨てたりするじゃないですか。だから支部のレク担当もそんな集まらんでしょーって思ってたみたいなんです。だから結果見てびっくりしてました。

んで、ここから私も知らなかったんですけど、ペットボトルのキャップって売れるらしいんですよ！プルタブが売れるのは知ってたんですけど、キャップも売れるんだって結構びっくり。で、今回集めたキャップを売ったお金で世界の子どもたちにワクチンを届けることができるらしく、今回（11,680個）は23人分のワクチンに相当したみたいです。

博多支部って全部で17分会あって、約1,700人の組合員が所属されてるんですけど、1人1日1本ペットボトル飲料を飲んだとしたら、一か月で50,000個以上のキャップが集まるんですよ。（もちろんゴミを出さないために、マイボトルを使っている方もいらっしゃるの、仮の話です。）

前にゴミの分別って厳しいって書きましたけど、それでもきちんとされている方が多いと思うんです。「ペットボトル」と「缶」は分けて捨てるみたいな認識はきちんと持っていると思うんです。

そこからもう一步踏み込んで、ペットボトルのキャップってワクチンになるんだなーって知ってくれたら、あなたの「分別」はエコキャップ運動という「社会貢献」につなげることができます。早速今日から、簡単にできる社会貢献、始めましょう！



←
ゴミ箱の近くにこんな風に箱を設置すると、回収しやすいです。私もキッチンに専用の箱を置いています。自然と、いや勝手にキャップはそこに入ってます。慣れっすごいです。

集めていただいたペットボトルのキャップ→は博多支部の執行委員にお渡ししていただくか、博多支部まで直接持ってきていただけると幸いです。



さて本題！回収大会の結果は...

第1回博多支部主催ペットボトルキャップ回収大会集計結果



優勝	博多新幹線乗務所分会	6,765個
準優勝	運行管理分会	1,600個
第3位	博多車掌区分会	1,449個



左より、
森永良太分会長（運行管理分会）
庄山秀一書記長（博多新幹線乗務所分会）
藏之下慎一郎書記長（博多車掌区分会）



【主催者挨拶】

約1か月間の大会にご協力いただきましてありがとうございました。総個数**11,680**個のキャップを集まりました。この数はおよそ**23**人分のワクチンに相当します。今回初めてこのような大会を実施しましたが、ここまでの数が集まるとは思っていませんでした。今回開催してみて、分会ごとに所属している組合員の人数差を考慮できなかったことは反省点であると思っています。次回開催時はそのような点に考慮していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひします。

JR九州労組中央本部博多支部レク担当 藤下健人